

ワサオレター

WASAO Letter



W Akamonono S Ankakusurumachi Okayama

第16話「自転車に乗るときヘルメットしないといけないの？」



最近自転車のヘルメット着用が
努力義務化されたよね

そうだね



普段から自転車はよく使って
るけど詳しくは知らないかも！

そういえばそうかも！



でも自転車のことについて知る
にはどうしたらいいだろう

それなら市役所に行ってみよう！！



市役所に聞きに行ってみよう！！

自転車の活用を推進するために岡山市は一体どのような取り組みをしているのだろうか？

岡山市は..



誰もが自転車を
「安全」で「快適」に「楽しく」
使うことができる都市

を基本目標としていて下の5つの
基本方針に基づく施策を推進している！

はしる 安全で快適に通行できる都市

とめる 便利に止められ、放置自転車の無い美しい都市

つかう 便利で手軽な道具として、気軽に使うことのできる都市

たのしむ 観光に、健康増進にサイクリングが快適に楽しめる都市

まもる ルール遵守が徹底された都市

では、基本方針に基づいて取り組んでいる各施策の、
現状と目標はどうなっているのだろうか？

「はしる」「とめる」「つかう」「たのしむ」「まもる」の5つの基本方針に基づく、施策の効果や達成状況を把握するため、以下の成果指標が設定されている！

方針	成果指標	現状(基準値)	目標値(令和13年度)
はしる	自転車の走りやすさに対する満足度	26.9%	50.0%
	自転車関係事故件数	314件/年	200件/年
とめる	市中心部における放置自転車台数	1,749台	900台
	駐輪しやすさに対する満足度	17.0%	35.0%
つかう	コミュニティサイクル利用回数	2.9回/台・日	4.0回/台・日
たのしむ	市内のサイクリングルート数	2ルート	3ルート
まもる	自転車損害賠償保険等の加入率	69.6%	100%
全体	自転車利用環境等の総合満足度	17.4%	35.0%

他にも様々な政策を行っている！

- ・ 子供のヘルメット着用の義務化
- ・ 「自転車安全利用五則」の周知
- ・ すべての自転車運転者のヘルメット着用努力義務化
- ・ 継続的な啓発活動
- ・ 自転車保険加入率・ヘルメット着用率等の経年的な把握
- ・ 関係団体との連携
- ・ 自転車利用者の自転車損害賠償責任保険等への加入義務化など

今回取材したことのまとめ

- 1 自転車の活用を推進するための政策には、基本目標として、誰もが自転車を「安全」で「快適」に「楽しく」使うことができる都市を目指すことを基本目標として、「はしる」「とめる」「つかう」「たのしむ」「まもる」の5つの基本方針に基づく施策を推進している。
- 2 自転車通行空間のネットワーク化に向けて、以前から整備を進めてきた岡山市中心部の「重点エリア」を中心として、重点エリアにアクセスする「都心アクセス軸」や「郊外スポット部」においても整備を進めている。
- 3 子供のヘルメット着用の義務化については、条例に「保護者は、その監護する子どもが自転車を単独で運転するときは、乗車用ヘルメットを着用させなければならない」等の定めがある。

感想

市役所の方からお話を聞いてみて、人身事故のうち自転車事故が約4分の1を占めることや放置自転車があるということを知り、他人事ではないんだなと思いました。だからこそ、市役所の皆さんが私達市民の暮らしが便利で安全になるような施策を考えていることを知り、より一層交通ルールを守っていこうと思ったし、交通ルールを守っていない人がいたら注意して今より安全に暮らせる街づくりを目指していきたいと思いました。お忙しい中ありがとうございました。

作成 岡山県立岡山工業高等学校
発行 岡山市選挙管理委員会事務局

